

Software Product Description

日本語 ESCP トランスレータ Version 1.1 ソフトウェア仕様書

SPD 64.77.04

仕様書の包含する範囲

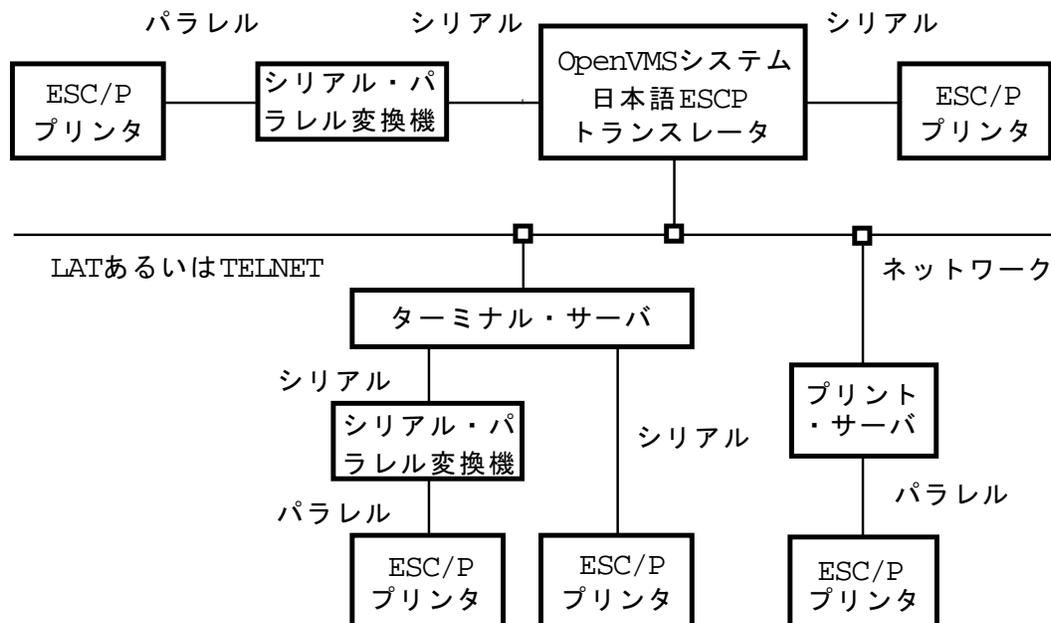
この文書は、日本語 ESCP トランスレータのソフトウェア機能仕様を述べたものです。

OpenVMS で提供されている標準のプリント・シンビオントがサポートしているプリンタと ESC/P プリンタではプリンタの制御シーケンスの違いにより、OpenVMS から ESC/P プリンタに直接印刷することはできません。

1 日本語 ESCP トランスレータの概要

日本語 ESCP トランスレータは OpenVMS システムから PRINT コマンドを発行して、ESC/P プリンタで印刷を行うためのソフトウェアです。

日本語 ESCP トランスレータはこの ESC/P プリンタに印刷できるように制御シーケンスの変換作業を行うので、ユーザは ESC/P プリンタであることを意識せず、通常の PRINT コマンドを発行するだけで印刷する



ことができます。また、PRINT コマンドとして利用できるため、ヘッダ・ページ生成、ページづけ、キュー投入および複数フォーマットの処理などの標準プリント制御機能が利用できます。

日本語 ESCP トランスレータは LA88 プリンタの制御シーケンスを ESC/P プリンタの制御シーケンスに変換を行います。また、他の LA シリーズのプリンタの制御シーケンスも変換できます。日本語 ESCP トランスレータは ESC/P プリンタのリファレンス機として EPSON VP-1800 を採用し、開発されています。

1.1 ハードウェア構成

OpenVMS システムと ESC/P プリンタは一般的に次のような接続方法があります。

- シリアル・インタフェースを持った ESC/P プリンタを OpenVMS システムのローカル・シリアルポートに接続する。
- シリアル・インタフェースを持った ESC/P プリンタをターミナル・サーバに接続し、OpenVMS システムから LAT または TELNET プロトコルを使用して、ターミナル・サーバ経由で接続する。
- パラレル (セントロニクス)・インタフェースを持った ESC/P プリンタを、raw TCP をサポートする市販のプリント・サーバに接続し、OpenVMS システムから raw TCP プロトコルを使用して、プリント・サーバ経由で接続する。
- パラレル (セントロニクス)・インタフェースを持った ESC/P プリンタを市販のシリアル・パラレル変換機に接続し、シリアル・インタフェースを持った ESC/P プリンタと同様の接続を行う。

1.2 ソフトウェア構成

日本語 ESCP トランスレータは次のモジュールから構成されています。

- **プリント・シンビオント**
PRINT コマンドで指定されたファイルをトランスレータでの変換作業後、ESC/P プリンタにデータ転送します。プリント・シンビオントは、
 - OpenVMS システムのシリアルポートに接続されたプリンタへ印刷するためのローカル・シリアルポート・プリント・シンビオント。
 - ターミナル・サーバに接続されたプリンタへ LAT 経由で印刷するための LAT プrint・シンビオント。
 - ターミナル・サーバまたはプリント・サーバに接続されたプリンタへ TELNET または raw TCP 経由で印刷するための TELNET プrint・シンビオント。

の 3 つが用意されています。

- **トランスレータ**
プリント・シンビオントから呼び出されるモジュールで、LA88 用制御シーケンスから ESC/P へのデータ変換作業を行います。

2 必要なハードウェア

- **日本語 OpenVMS システム**
日本語 OpenVMS Alpha V6.0 以上が動作可能なシステム、または日本語 OpenVMS VAX V5.5-2 以上が動作可能なシステムが必要です。
- **CD-ROM ドライブ**
ソフトウェアをインストールするために RRD42 等の CD-ROM ドライブが必要です。
- **ターミナル・サーバ**
LAT または TELNET 経由で印字する場合に必要です。
- **プリント・サーバ**
raw TCP 経由で印字する場合に必要です。
- **プリンタ**
ESC/P J84 に準拠したプリンタ。以下のプリンタをサポートします。
 - **シリアルプリンタ**
EPSON VP-1800
以下のプリンタは動作検証済みです。動作検証済みの各プリンタの問題点と制限事項については『日本語 ESCP トランスレータ リリース・ノート』を参照してください。
 - **シリアルプリンタ**
EPSON VP-1800 (日本語 ESCP トランスレータのリファレンス機)
EPSON VP-4100
EPSON VP-5100 (縦倍文字の印字に問題あり)
Fujitsu Printpartner 2400 (縦倍文字の印字に問題あり)
OKI MICROLINE 8350SE, 8370SE, 8580SE, 8720SE (縦倍文字の印字に問題あり)
EPSON VP-6000 (縦倍文字の印字に問題あり、パラレルポートへの接続のみ)
 - **ラインプリンタ**
Fujitsu M3086V (縦倍文字の印字に問題あり)
日立工機 KD45PC, KD20PC, KD50PC, KD28PC (縦倍文字の印字に問題あり、パラレルポートへの接続のみ)
 - **レーザプリンタ**
EPSON LP-8200
Canon LBP-450 (縦倍文字の印字に問題あり)

Canon LBP-740 (縦倍文字の印字に問題あり, パラレルポートへの接続のみ)

• ケーブル類

プリンタのシリアルポート・インタフェースを利用して, 日本語 OpenVMS システムやターミナル・サーバ, プリント・サーバ, シリアル・パラレル変換機と接続する場合, 以下のケーブル類が必要となります。各ハードウェアのマニュアルも参照してください。

BN24H-03X ケーブル
BC16E ケーブル
H8575-E アダプタ

• その他 (必要に応じて)

- シリアル・パラレル変換器
- プリント・サーバ

3 必要なディスク容量

日本語 OpenVMS Alpha — 約 1,000 ブロック
日本語 OpenVMS VAX — 約 2,000 ブロック

4 必要なソフトウェア

- 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V6.1 以降または日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2 以降
- 日本語 TCP/IP Service for OpenVMS Alpha V4.1 以降または日本語 TCP/IP Service for OpenVMS VAX V3.1 以降

TELNET と Raw TCP 経由で印字する場合に必要です。

5 バージョンアップの考慮

本製品の将来のバージョンでは, 必要なハードウェアおよびソフトウェアの最小構成が変更されることがあります。

6 提供媒体

日本語 OpenVMS VAX システム

- CD-ROM

日本語 OpenVMS Alpha システム

- CD-ROM

7 注文情報

提供されるライセンス, サービスおよび媒体の詳細については, 最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

8 ソフトウェア製品サービス

弊社では, さまざまなサービス・オプションを提供しています。詳細については, 最寄りの弊社各支店/営業所にお問い合わせください。

9 保証

本ソフトウェアについては, 弊社所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

© 2002 Compaq Computer K.K.

このドキュメントに記載されている会社名および製品名は, 各社の商標または登録商標です。